



新型コロナウイルス感染症患者の発生について

本日、12月8日（水曜）に、
松戸市で感染者の発生はありませんでした。
これにより、松戸市在住の感染者総数は、8899名のままと
なります。

※感染者数は無症状病原体保有者を含みます。

●感染者情報のホームページ、メール等での配信については、当日は市内在住の感染者数のみとし、詳細は翌日に配信いたします。

なお、松戸市感染症情報（週報）の最新版を添付いたします。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市健康福祉部健康福祉政策課 ☎047-704-0055

FAX047-704-0251 ✉mckenhuku@city.matsudo.chiba.jp



※松戸市の数値は、千葉県公表日ベースのデータより算出しています。

松戸市の新型コロナウイルス感染状況 (12/1~12/7)		今週	先週	1か月前 (11/3~11/9)
(1) 新規感染者数 (直近7日間平均)	↑	0.14人	0.00人	0.43人
(2) 新規感染者数 (直近7日間合計 人口10万人当たり)	↑	0.20人	0.00人	0.60人
(3) 療養者数 (人口10万人当たり)	↓	0.20人 (12/2時点)	0.40人 (11/25時点)	1.20人 (11月4日時点)

【参考】 千葉県の新型コロナウイルス感染状況 (12/1~12/7)		今週	先週	1か月前 (11/3~11/9)
(1) 新規感染者数 (直近7日間合計 人口10万人当たり)	↑	0.67人	0.35人	0.81人
(2) 療養者数 (人口10万人当たり)	→	0.50人 (12/2時点)	0.50人 (11/25時点)	1.28人 (11月4日時点)

新型コロナウイルス感染者数の発生状況 (公表日ベース)

日	月	火	水	木	金	土	1週間合計	前週比(倍)
10月24日	25	26	27	28	29	30	5W	
0名	0名	0名	1名	1名	1名	1名	4名	2.00
10月31日	11月1日	2	3	4	5	6	6W/1W	
0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名	0.25
11月7日	8	9	10	11	12	13	2W	
0名	1名	1名	0名	0名	0名	0名	2名	2.00
11月14日	15	16	17	18	19	20	3W	
1名	0名	0名	2名	1名	0名	0名	4名	2.00
11月21日	22	23	24	25	26	27	4W	
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0.00
11月28日	29	30	12月1日	2	3	4	4W/1W	
0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名	—
12月5日	6	7	8	9	10	11	2W	
0名	0名	0名					0名	

累計

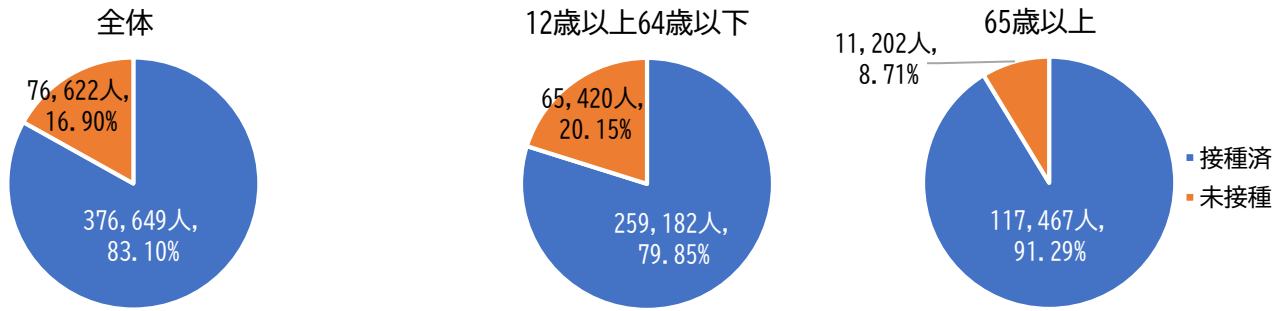
新規感染者ゼロ

8899名 12/7時点

ワクチン接種に関する情報

新型コロナウイルスワクチン2回目の接種状況

12月7日終了時点（速報値）



※ワクチン接種記録システム（VRS）のデータを集計。対象者数は令和3年3月31日現在の住民基本台帳人口。

新型コロナウイルスワクチン3回目接種について

新型コロナウイルスワクチンを2回接種した場合でも、接種後の時間の経過とともにワクチンの有効性や免疫原性が低下することが報告されています。国の方針に基づき、ワクチンの効果を維持するために追加接種（3回目接種）を実施します。

【接種対象者】 2回目の接種が完了して原則8か月以上経過した18歳以上の人。

【接種券発送時期】 2回目の接種時期に応じて3回目接種用の接種券を順次発送します。

2回目の接種から8か月経過する月の前月末を目安に発送予定です。
発送時期が決まり次第、ホームページや広報まつど等でお知らせします。

「オミクロン株」いま分かっていること

オミクロン株の特徴（従来株との比較）

	最初の検出	感染性	重篤度	再感染やワクチン効果
アルファ株 (N501Y)	2020年9月 英国	高い可能性 (従来株の1.32倍と推定)	入院・死亡リスクが高い可能性 (従来株の1.4倍と推定)	効果に影響がある証拠なし
デルタ株 (L452R)	2020年10月 インド	高い可能性 (アルファ株の1.5倍高い可能性)	入院リスクが高い可能性	ワクチンと抗体医薬の効果を弱める可能性
オミクロン株 (N501Y, E484A)	2021年11月 南アフリカ等	高い可能性	十分な疫学情報が無く不明	再感染リスク増加の可能性 ワクチンの効果を弱める可能性

※厚生労働省の令和3年12月1日発表資料をもとに作成

松戸市の新型コロナウイルス感染状況のまとめ

- ・11月から新規感染者が発生していない日が多くなっておりませんが、12月6日には国内で日本人のオミクロン株感染が初めて確認されました。世界でもオミクロン株の感染拡大が続いており、ワクチンを接種した人でも感染するケースも報告されています。
- ・オミクロン株は、デルタ株より感染力が強く、病原性も高い変異ウイルスなのか、感染力は強いものの、重症化の割合は低い変異ウイルスなのか、現段階では見極められていません。しかし、私たちができる対策はこれまでとは変わりません。**ワクチン接種の加えて、マスクの着用、消毒や密を避ける**といった基本的な対策を続けていきましょう。